

褒められて成長

春寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日、ある本にこんな話がありました。「部下と営業の出張をしたBさん。出張が終わるたびに、必ず部下のミスを取り上げて、あれこれ小言を言っては萎縮させていました。言わないでおこうと思っても、それが務めと



代表取締役社長 吉田治伸

思い込んで、叱責していたのです。ある日、自宅に帰ったBさんに、4歳の娘が、Bさんに褒められた時の言葉を繰り返していました。わが子の姿から、人は小言で育つのではなく、褒められ認められる中で、成長していくことを知ったのです。…」

同感であります。私は、褒められないと全くやる気にならないタイプであります。そのくせ、会社では、95%は怒っています。チョー反省であります。あらためて、「基本「褒め」、小言は簡潔にそして良い面を伝えるフォローも」を宣言したいと思います。

さて、社内でいろいろな研修が行われています。この目的は、社員の皆さんが仕事を通じて、お客様やユーザー様、同僚から褒められるようにするためのものがあります。一生懸命やっているにもかかわらず、なかなかまわりの人に認められなかったり、褒められなかったりするの、案外、基本的な事に気づいていないことが多いのであります。(ただ、褒められたいと思って仕事する事が大前提だと思いますが)

また、新しい期が始まります。次月号には、新年度の状況もお伝えできると思います。どうぞよろしくお願い致します。